

## 剣道段位審査会（初段～三段）の実施について（越谷用）

- 1 実施日 令和6年6月9日(日)  
入場時間（受付時間）は実施日1週間前までに埼玉県剣道連盟ホームページに掲載します。
- 2 会場  
(1) 毎日興業アリーナ久喜 メインアリーナ（第1体育館）  
久喜市江面1616 Tel.0480-21-3611
- 3 受審にあたって  
(1) 当日の体温が37.5度以上の方、体調がすぐれない方は受審をお控えください。  
(2) 受審者は面マスクまたはシールドを着用する。70歳以上は面マスク及びシールドの併用を推奨します。日本剣道形審査の際は、マスクを着用する。  
(3) 会場内でのマスクの着用は個人の判断が基本となりますが、着用が効果的である場面ではマスクの着用を推奨します。
- 4 審査料

段別の審査料、登録料は次のとおりです。

区部	初段	二段	三段
審査料	3,000円	4,000円	5,000円
再審査料	600円	800円	1,100円
登録料	5,500円	7,500円	11,000円

### 高齢者

審査料	3,000円	4,000円	5,000円
再審査料	600円	800円	1,100円
登録料	4,000円	5,700円	8,000円

注) 審査会当日は、登録料を集金いたしません。加盟団体に合格者を通知し、各加盟団体の要領により登録料の集金を行います。

- 5 受審資格者  
修業年限等

初段	一級合格後30日以上修業し、13歳以上の者
二段	令和5年6月末日以前に初段を取得した者
三段	令和4年6月末日以前に二段を取得した者

※初段の年齢基準は、各地区審査会当日とする

※令和4年7月南部合格者の二段・三段基準日は令和4年6月26日です。

- 6 申込期限 5月1日(水) 厳守

- 7 学科問題

- (1) 別添『剣道審査会学科問題』に対する答案を受審当日に掲示で自分の受審番号を確認し、答案用紙に記入の上受付時に係員に提出する。  
加盟団体名の欄に所属学校名を記入しないこと。（「浦和」「熊谷」等と書く。）  
答案は連盟規定用紙 **1枚** にまとめる。
- (2) 手書きで解答すること。（コピー不可）
- (3) 外国語での提出は日本語訳を添付すること。
- (4) 学科問題は、HPの審査会・講習会申込書各種資料よりダウンロードして使用する。

- 8 その他

- (1) 発表は各審査会場で実施する。
- (2) 受審者の注意事項について  
駐車場スペースが少ないので、公共交通機関を利用してください。サブアリーナに更衣室はありませんので、メインアリーナ更衣室をご利用ください。下足袋（雨天時は傘入れ）持参のこと。

(3) 個人情報の取り扱いについて

申込書に記述される個人情報（登録加盟団体名、漢字氏名、カナ氏名、生年月日、年齢、段位、職業等）は、（公財）埼玉県剣道連盟が実施する本審査会運営のために利用します。

なお、登録加盟団体名、氏名、年齢等の最小限の個人情報は必要の都度、目的に合わせ公表媒体(掲示用紙、ホームページ)に公表することがあります。

(4) ビデオ撮影について

全日本剣道連盟ホームページ 2019年3月22日更新「大会等におけるビデオ撮影等について」に準拠します。[大会等におけるビデオ撮影等について](#)

(5) （公財）埼玉県剣道連盟として受審者への傷害保険は加入しております。

なお、審査中の負傷、疾病については応急処置のみおこないます。健康保険証を持参すること。

(6) 初～三段審査についての欠席連絡方法

① 申込み後～審査日前々日までは、登録加盟団体に連絡する。

② 審査日前々日～審査日当日受付時間終了までは、埼玉県剣道連盟事務局 048-834-8869 まで連絡してください。なお、平日5時以降・土・日・祝は留守番電話になっていますので、「受審地区・受審段位・性別・氏名」を伝えてください。

<申込上の注意>

- ① 指定の申込書で申し込むこと。（HPに掲載）その際に「**受審者確認票（本人控え）**」を必ず受審者に持たせて、当日必ず持参させてください。
- ② 審査料は、指定口座へ振込してください。**現金書留は不可。**

<申込先及び期日>

越谷市剣道連盟 5月1日（水）まで （メール・ファクス可）

メール ishi\_masa2136@yahoo.co.jp ファクス 048-962-0285

<審査料振込先>

ゆうちょ銀行 038(ゼロサンハチ)支店 普通 9562069 越谷市剣道連盟

<お振込の際のお願い>

通帳印字の字数制限がありますので、以下の点にご注意ください。

加盟団体名に、「ケンユウカイ」は不要。

（例：「コシケン **ダン**」）

中学校は、「コシガヤシリツ」は不要です。

（例 「キタチュウ **ダン**」）

個人で振込む場合は、所属団体名は不要です。個人名をフルネーム。

（例 「イシカワマサヒサ **ダン**」）

# 剣道 居合道 杖道 審査会申込書

加盟団体No		加盟団体名		申込日 令和 年 月 日									
受審項目を○で囲んでください			審査会場					審査日		月 日 1日目 2日目			
初	二	三	四	五	六	七	八	錬士	教士	再審		実技合格月日	
										形	学科		
全剣連番号			現段級位受領年月日			現段位登録申請県名			錬士受領年月日				
			昭 平 令 年 月 日										
氏 名			旧 姓		性別	生 年 月 日			年 齢				
カガナ					男	大							
氏名						女	昭 平 年 月 日						
〒		住 所					電 話 番 号						

本人以外の緊急連絡先（携帯電話）

職業番号を○で囲んでください。（11・12は（ ）内の該当に○をしてください）

1 中学生・高校生	2 大学生・短大生・専門学校生等	3 会社員	4 自営業
5 団体職員	6 警察官	7 自衛官	8 刑務官
9 医師	10 看護師	11 教員（大学・高校・中学・小学）	12 公務員（国家・地方）
13 主婦	14 無職	15 その他	
学校名		学年	下部団体名

学校名、学年欄は中学生・高校生・大学生・専門学校生のみ記入して下さい。

## 加 盟 団 体 控 え

申込日 令和 年 月 日

カガナ		審査日										
氏名		審査会場										
受審項目を○で囲んでください	初	二	三	四	五	六	七	八	錬士	教士	再審	
											形	学科
〒		住 所					電 話 番 号					
学校名				学年				下部団体名				

## 「審査会申込書」記入上の注意事項

※ 下記の注意事項に従い、記入もれや誤記がないよう、証書で確認し、かい書で丁寧に記入してください。誤記があると、合格者全員の証書の交付が大幅に遅れます。

※ 審査会申込書は、各自の所属する加盟団体の受付要領に従い、加盟団体へ提出してください。

※ 個人情報保護法への対応について

申込書に記載される個人情報（登録県名、称号、段位、漢字氏名、仮名氏名、年齢、生年月日、住所、電話番号、職業等）は(公財)全日本剣道連盟及び(公財)埼玉県剣道連盟が実施する審査会運営のために利用します。なお、登録県名、氏名、年齢等の最小限の個人情報は必要の都度、目的に合わせ公表媒体（掲示用紙、ホームページ、剣窓等）に公表することがあります。更に、剣道の普及発展のためマスコミ関係者に必要な個人情報を提供することがあります。

1 審査会申込書 受審する項目（剣道、居合道、杖道）を○で囲む。

2 申込み日時 申込書を各加盟団体に提出する月日を記入する。

3 加盟団体No 下記の加盟団体の整理番号を記入する。

1 草加	6 杉戸	11 行田	16 川越	21 川口	27 大宮	32 深谷	37 警察
2 八潮	7 久喜	12 所沢	17 飯能	23 蕨	28 上尾	33 寄居	38 高校
3 越谷	8 幸手	13 東入間	18 西入間	24 戸田	29 鴻巣	34 本庄	39 居合道
4 吉川	9 加須	14 狭山	19 東松山	25 朝霞	30 北本	35 秩父	40 大学
5 春日部	10 羽生	15 入間	20 小川	26 浦和	31 熊谷	36 小鹿野	41 杖道

4 加盟団体名 上記の加盟団体名を記入する。

受審項目

受審しようとする、初段～八段、錬士、教士、再審のいずれかを○で囲む。

再審は、形、学科のいずれかを○で囲み実技合格年月日を記入する。

審査会場、審査日時の項目は受審者すべてが記入する。

審査日時1日目、2日目の項目は、八段受審者のみ希望の日を○で囲む。

6 全剣連番号 現段位の証書に記載された全剣連番号を記入する。誤記入、記入もれが多いので注意する。現段位を他県で登録申請した者は、特に注意する。初段受審者は記入しない。

7 現段級位受領年月日 現段級位の証書に記載された年月日を和暦で記入する。現段級位受有後、下記規定の修業年数に満たないものは受審できない。

初段	一級受有後 30 日以上で、 受審日に満 13 歳以上の者	五段	四段受有後 4 年以上修業した者
二段	初段受有後 1 年以上修業した者	六段	五段受有後 5 年以上修業した者
三段	二段受有後 2 年以上修業した者	七段	六段受有後 6 年以上修業した者
四段	三段受有後 3 年以上修業した者	八段	七段受有 10 年以上修業し、 年齢 46 歳以上の者

8 現段位登録申請都道府県名 初段受審者は記入しない。登録申請をした都道府県名を記入する。

9 錬士受領年月日 教士受審者のみ記入する。錬士の証書に記載された年月日を和暦で記入する。

10 錬士、教士受審資格 錬士 六段受有後 1 年以上経過した者。  
教士 錬士受有者で、七段受有後 2 年以上経過した者。  
埼玉連派遣講師の講習を 1 年以内に錬士 1 回以上、教士 2 回以上受講していること。  
剣道手帳の「講習会参加確認印ページ」上部に氏名を自筆し、A4 版でコピーを取り、審査会申込書の裏面にのり付けする。

11 氏名、住所 振り仮名は片仮名で記入する。生年月日は和暦で記入する。  
年齢は受審日現在とする。  
旧姓は現段位の証書に記載されている姓を変更する場合のみ記入する。

12 職業欄 該当する職業の番号を○で囲む。

1, 2 に該当する者は学校名、学年を記入する。

13 下部団体名 活動している○○道場、○○剣友会、○○スポーツ少年団、学校名等を記入する。

14 加盟団体控え 審査会申込書に記入した項目と同じ事項を記入する。